

連携プラグイン for 勘定奉行クラウド

取引先データ連携

ユーザーズマニュアル

はじめに

本資料は導入済みの連携プラグイン for 勘定奉行クラウドのご利用にあたり、その操作/設定方法を説明するものです。

本製品は、kintone アプリに読み込むプラグインとなっております。
プラグインを kintone に読み込み、作成したアプリに追加して、ご利用ください。

プラグインのセットアップについては、kintone の以下のマニュアルをご確認の上、導入ください。

プラグインの追加

https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/add_plugin/plugin.html

セットアップ後、作成したアプリにプラグインを追加してご利用ください。

アプリにプラグインを追加

https://jp.cybozu.help/k/ja/user/app_settings/plugin.html

本製品では、プラグイン設定に奉行クラウドの接続情報を設定することで、奉行クラウドへデータの参照/登録が可能となります。

■ 目次

はじめに	ii
第1章 プラグイン(データ登録)	1
1.1 プラグインの設定	1
1.2 データの登録	5
第2章 プラグイン(データ参照)	8
2.1 プラグインの設定	8
2.2 データの参照	11
第3章 ご利用上の制限事項	12
3.1 kintone proxy のタイムアウトの制限	12
3.2 勘定奉行クラウドの項目の登録・参照規則	13
第4章 勘定奉行クラウド API 利用情報の確認	14
4.1 tenantid (法人接続情報)の確認	14
4.2 API トークンの確認	15
第5章 利用期限の通知	17
5.1 利用期限 2 週間前	17
5.2 利用期限切れ	17
第6章 付録	18
6.1 参照したデータを再利用してデータ登録を行いたい場合	18
6.2 取引先データの規則	21
6.3 取引先データの規則 (補足)	22

第1章 プラグイン(データ登録)

1.1 プラグインの設定

連携先の勘定奉行クラウドの tenantid (法人接続情報)と API トークンを入力してください。

接続先環境として、本番環境または体験版環境を指定できます。用途に応じて、選択ください。「保存」ボタンを押すと設定が保存されます。(設定はアプリの更新を行わないと適用されませんので、ご注意ください。)

tenantid (法人接続情報)と API トークンの発行方法については、「第4章 勘定奉行クラウド API 利用情報の確認」をご参照ください。

カテゴリ：
プラグイン

連携プラグイン for 勘定奉行クラウド(取引先データ登録)



詳細

バージョン：1

奉行の設定

tenantid (法人接続情報)

APIトークン

接続先環境

本番環境 体験版環境

データ登録の設定

1件ずつ登録する 一括で登録する

項目のマッピング

データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)	規定値入力
取引先コード：	取引先コード(取引先コード) ▼	<input type="text"/>
法人番号：	法人番号(法人番号) ▼	<input type="text"/>
取引先名：	取引先名(取引先名) ▼	<input type="text"/>
事業所名：	事業所名(事業所名) ▼	<input type="text"/>
取引先名カナ：	取引先名カナ(取引先名カナ) ▼	<input type="text"/>
事業所名カナ：	事業所名カナ(事業所名カナ) ▼	<input type="text"/>
インデックス：	インデックス(インデックス) ▼	<input type="text"/>

○ データ登録の設定

kintone から勘定奉行クラウドへデータを登録する方式を設定します。

- 『1件ずつ登録する』

kintone のレコードのデータを1件ずつ勘定奉行クラウドへ登録したい場合、『1件ずつ登録する』を選択してください。レコード追加画面でレコードを保存した後に、そのレコードのデータを勘定奉行クラウドへ連携し登録します。

- 『一括で登録する』

kintone のレコードのデータを一括で勘定奉行クラウドへ登録したい場合、『一括で登録する』を選択してください。レコード一覧画面に、「一括で登録する」ボタンが表示され、ボタン押すと kintone の複数のレコードのデータを一括で勘定奉行クラウドへ登録できます。

『一括で登録する』を選択した場合は、連携対象となる kintone のレコード判定のために、以下を設定してください。

- ・ 『連携対象の kintone のフィールド名』

連携対象となるレコードを判定するための kintone のフィールド(「文字列(1行)」)を、このアプリの「フォーム」から追加し、「プラグインの設定」で指定してください。

- ・ 『連携対象となる値』

連携対象となるレコードを判定する値を設定してください。

例) 未連携

設定しない場合(空の場合)は、『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値が空のレコードが連携対象となります。

- ・ 『連携後の値』

勘定奉行クラウドへデータ登録に成功した後の値を設定してください。

例) 連携済

『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値を、設定した値で更新します。

(登録したデータを二重に登録しないために設定すると便利です。)

データ登録の設定

1件ずつ登録する 一括で登録する

連携対象kintoneフィールド名

連携対象となる値

連携後の値

「一括で登録する」ボタン

サンプル

1 - 6 (6件中)

レコード番号	登録フラグ	取引先コード	取引先名	事業所名	
15	登録済	00000007	東京事務機販売株式会社		 
14	登録済	00000006	株式会社千葉デンキ		 
13	登録済	00000005	埼玉商事株式会社		 
12	未登録	00100120	町田衣料株式会社		 
11	未登録	00100112	八王子通信株式会社		 
10	未登録	00100104	川崎商会株式会社		 

1 - 6 (6件中)

○ 項目のマッピング設定

連携先の勘定奉行クラウドの項目に対応する kintone のフィールドを選択してください。
連携可能な kintone のフィールドの種類は、「文字列（1行）」「数値」「ラジオボタン」「ド
ロップダウン」「日付」です。

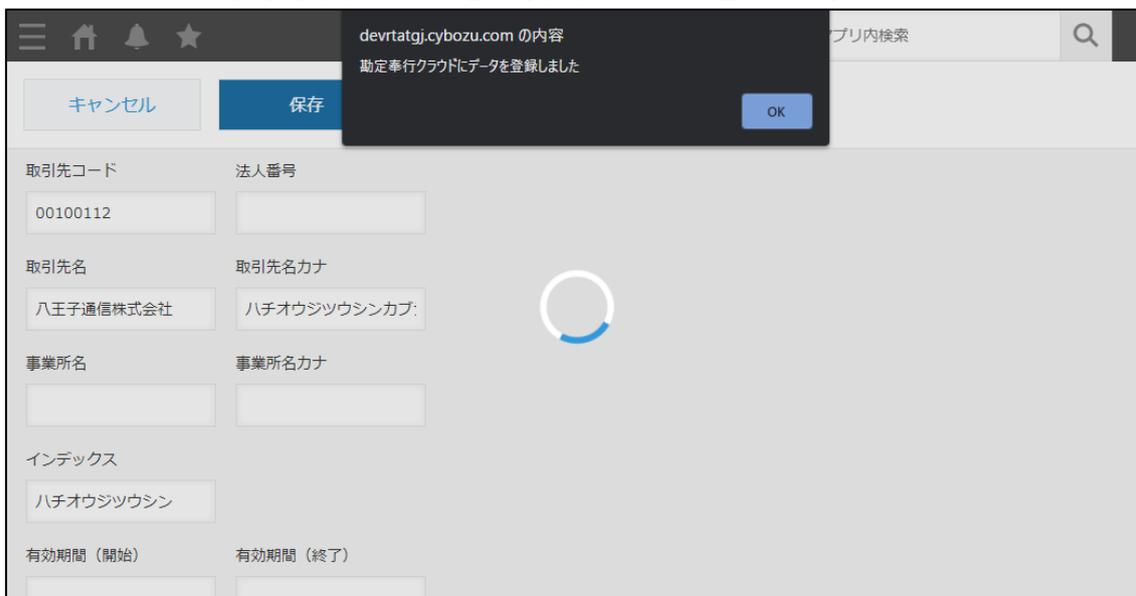
規定値を入力したい場合は、ドロップダウンから『規定値を入力』を選択し、テキストボ
ックスに規定値となる値を入力してください。

項目にデータを連携したくない場合は、ドロップダウンから『入力なし』を選択してくだ
さい。

項目のマッピング		
データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)	規定値入力
取引先コード :	<input type="text" value="取引先コード(取引先コード)"/>	<input type="text"/>
法人番号 :	<input type="text" value="法人番号(法人番号)"/>	<input type="text"/>
取引先名 :	<input type="text" value="取引先名(取引先名)"/>	<input type="text"/>

1.2 データの登録

- データ登録の設定で『1件ずつ登録する』を設定した場合
データの登録は画面上部にある保存ボタンから登録できます。
登録が終了すると以下の様なダイアログが表示されます。ダイアログに「登録しました。」
のメッセージが表示されれば、勘定奉行クラウドとの連携は完了です。



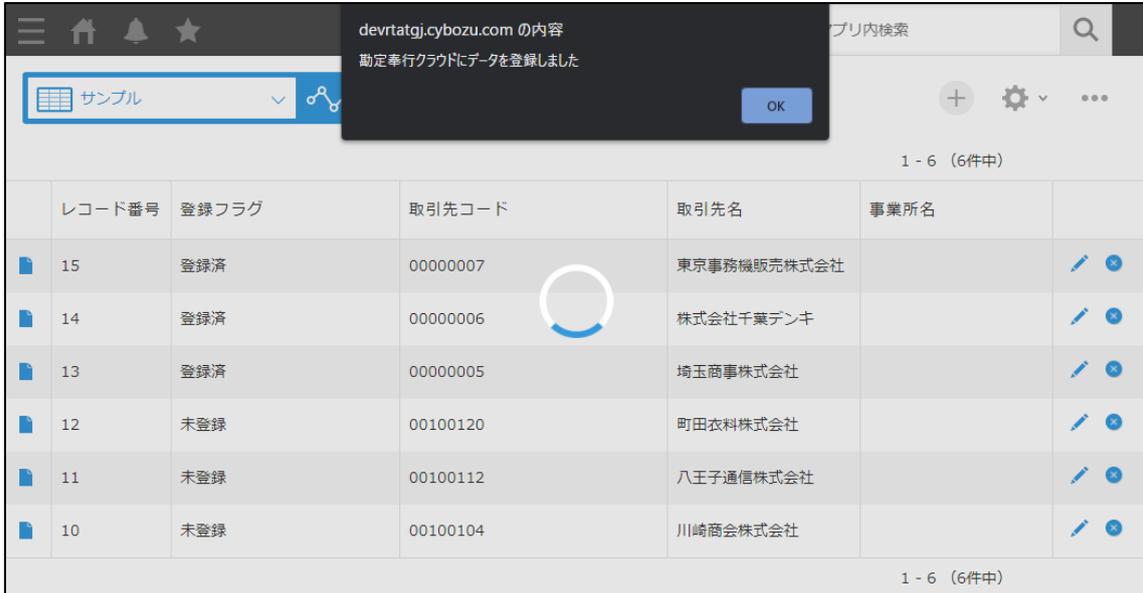
○ データ登録の設定で『一括で登録する』を設定した場合

データの登録はレコード一覧画面にある一括で登録するボタンから登録できます。登録が終了すると以下の様なダイアログが表示されます。ダイアログに「登録しました。」のメッセージが表示されれば、勘定奉行クラウドとの連携は完了です。



The screenshot shows a mobile application interface with a top navigation bar and a list of records. A red box highlights a button with a cloud icon, labeled 「一括で登録する」ボタン. The list contains 6 records with columns for record number, registration status, transaction code, transaction name, and business name.

レコード番号	登録フラグ	取引先コード	取引先名	事業所名
15	登録済	00000007	東京事務機販売株式会社	
14	登録済	00000006	株式会社千葉デンキ	
13	登録済	00000005	埼玉商事株式会社	
12	未登録	00100120	町田衣料株式会社	
11	未登録	00100112	八王子通信株式会社	
10	未登録	00100104	川崎商会株式会社	



The screenshot shows the same application interface as above, but with a dialog box overlaid. The dialog box contains the text: devrtatgj.cybozu.com の内容 勘定奉行クラウドにデータを登録しました. Below the text is an OK button. The background list is dimmed, and a loading spinner is visible over the record with code 00000006.

devrtatgj.cybozu.com の内容
勘定奉行クラウドにデータを登録しました

OK

ダイアログの OK ボタンを押すと連携したレコードの『連携対象の kintone のフィールド名』に設定したフィールドの値を『連携後の値』に設定した値で更新します。更新が完了すると以下のダイアログが表示され、OK ボタンを押すと表示中の画面を更新します。

devrtatgj.cybozu.com の内容
 連携対象となるフィールドの値の更新が完了しました。
 画面を更新して、再表示します。

アプリ内検索

サンプル

1 - 6 (6件中)

レコード番号	登録フラグ	取引先コード	取引先名	事業所名	
15	登録済	00000007	東京事務機販売株式会社		 
14	登録済	00000006	株式会社千葉デンキ		 
13	登録済	00000005	埼玉商事株式会社		 
12	未登録	00100120	町田衣料株式会社		 
11	未登録	00100112	八王子通信株式会社		 
10	未登録	00100104	川崎商会株式会社		 

1 - 6 (6件中)

アプリ内検索

サンプル

1 - 6 (6件中)

レコード番号	登録フラグ	取引先コード	取引先名	事業所名	
15	登録済	00000007	東京事務機販売株式会社		 
14	登録済	00000006	株式会社千葉デンキ		 
13	登録済	00000005	埼玉商事株式会社		 
12	登録済	00100120	町田衣料株式会社		 
11	登録済	00100112	八王子通信株式会社		 
10	登録済	00100104	川崎商会株式会社		 

1 - 6 (6件中)

第2章 プラグイン(データ参照)

2.1 プラグインの設定

連携先の勘定奉行クラウドの tenantid (法人接続情報)と API トークンを入力してください。

接続先環境として、本番環境または体験版環境を指定できます。用途に応じて、選択ください。「保存」ボタンを押すと設定が保存されます。(設定はアプリの更新を行わないと適用されませんので、ご注意ください。)

tenantid (法人接続情報)と API トークンの発行方法については、「第3章 勘定奉行クラウド API 利用情報の確認」をご参照ください。

カテゴリー：
プラグイン

連携プラグイン for 勘定奉行クラウド(取引先データ参照)



詳細

バージョン：1

奉行の設定

tenantid (法人接続情報)

APIトークン

接続先環境

本番環境 体験版環境

検索項目の設定

検索対象項目

取引先コード

項目のマッピング

データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)
取引先コード：	取引先コード(取引先コード) ↓
法人番号：	法人番号(法人番号) ↓
取引先名：	取引先名(取引先名) ↓
事業所名：	事業所名(事業所名) ↓
取引先名カナ：	取引先名カナ(取引先名カナ) ↓
事業所名カナ：	事業所名カナ(事業所名カナ) ↓
インデックス：	インデックス(インデックス) ↓

○ 検索項目の設定

連携先の勘定奉行クラウドからデータを参照するときにご利用する検索項目を選択してください。検索項目として以下が設定でき、チェックボックスにチェックを入れることで利用することが可能です。

検索項目の設定

検索対象項目

取引先コード

チェックを入れた検索項目は、レコード一覧画面の検索枠に表示されます。
(範囲検索は、開始と終了の両方を入力して検索してください。片方のみで検索すると、その項目は無視して検索します。)

サンプル ▼ 🔗 ▼ 🔍 📊

+ ⚙️ ⋮

1 - 57 (57件中)

取引先コード

~ データ取得

	レコード番号	取引先コード	取引先名	事業所名	
	550	00000000	その他		
	549	00100120	町田衣料株式会社		
	548	00100112	八王子通信株式会社		

○ 項目のマッピング設定

連携先の勘定奉行クラウドから参照したデータを入れる kintone のフィールドを選択してください。連携可能な kintone のフィールドの種類は、「文字列（1行）」「数値」「ラジオボタン」「ドロップダウン」です。

「ラジオボタン」「ドロップダウン」を利用する場合は、予め取得できる値を設定してください。

参照しない項目には、『連携しない』を選択してください。

項目のマッピング	
データ項目名	kintoneフィールド名(フィールドコード)
取引先コード :	取引先コード(取引先コード) ▼
法人番号 :	法人番号(法人番号) ▼
取引先名 :	取引先名(取引先名) ▼

2.2 データの参照

データの参照は、レコード一覧画面で行います。

検索枠の項目に検索条件を入力し、データ取得ボタンを押すと連携先の勘定奉行クラウドから、データを参照することができます。(参照は、kintone アプリの参照時点の全てのレコードを削除し、奉行クラウドから取得したデータでレコードを登録し直す動作となります。)

データの参照が完了すると以下の様なダイアログが表示されます。OK ボタンを押すとレコード一覧画面を更新して、参照したデータを表示できます。



The screenshot shows a mobile application interface. At the top, there is a navigation bar with a hamburger menu, home icon, notification bell, and star icon. A search bar contains the text 'サンプル'. A modal dialog is displayed in the center, titled 'devrtatgj.cybozu.com の内容', with the message 'データを取得しました。画面を更新します。' and an 'OK' button. Below the dialog, there is a form with two input fields for '取引先コード' and a 'データ取得' button. At the bottom, a table displays a list of records with columns for 'レコード番号', '取引先コード', '取引先名', and '事業所名'. Each row has a blue document icon on the left and edit/delete icons on the right.

	レコード番号	取引先コード	取引先名	事業所名	
	607	00000000	その他		
	606	00100120	町田衣料株式会社		
	605	00100112	八王子通信株式会社		
	604	00100104	川崎商会株式会社		

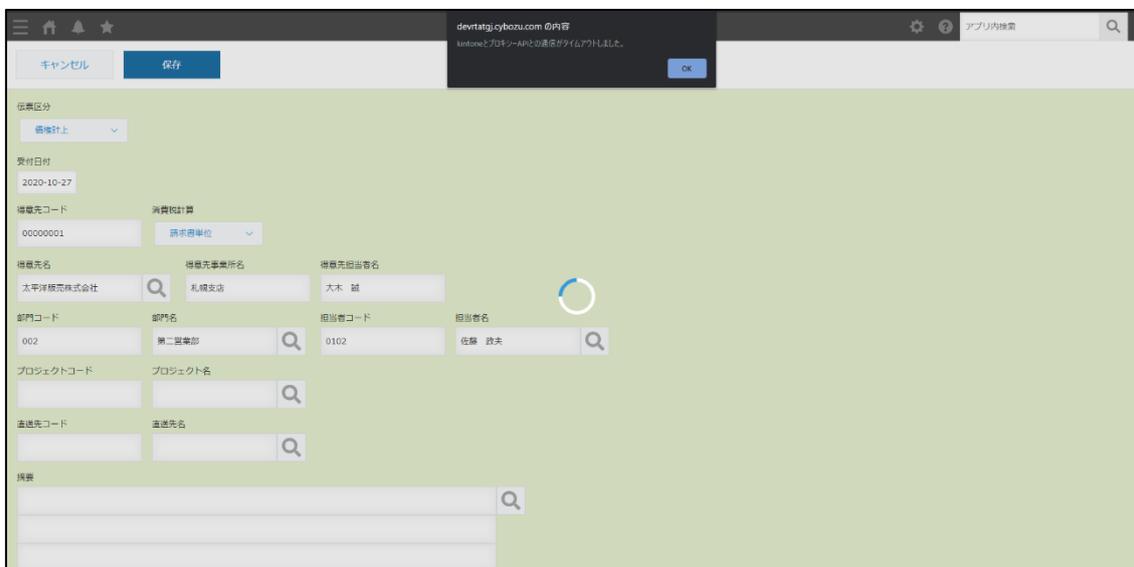
第3章 ご利用上の制限事項

3.1 kintone proxy のタイムアウトの制限

勘定奉行クラウドとのデータ連携では、kintone proxy を利用しています。
kintone proxy は、一定の時間レスポンスが無い場合、タイムアウトとなってしまう場合がございます。

マスター参照時に発生した場合、テキストボックスに入力する検索文字をさらに絞り込みが可能な文字に変更し、再度、検索をお試しください。

データ登録時に発生した場合、勘定奉行クラウドへログインし、該当するデータが登録されているか確認をお願いします。



The screenshot shows a web browser window displaying a Kintone proxy search form. The browser's address bar shows the URL 'devtstg1.cybozu.com @内容' and the page title 'kintone proxy - APIとの連携がタイムアウトしました。'. The form includes several input fields for search criteria: '依頼区分' (dropdown), '受付日付' (2020-10-27), '得意先コード' (00000001), '得意先名' (太平洋産花株式会社), '得意先事業所名' (札幌支店), '得意先担当名' (大木 誠), '部門コード' (002), '部門名' (第二営業部), '担当コード' (0102), '担当名' (佐藤 政夫), 'プロジェクトコード', 'プロジェクト名', '連携先コード', and '連携先名'. A '検索' (Search) button is visible at the bottom right. A circular loading spinner is present in the center of the form, indicating a timeout or loading error.

3.2 勘定奉行クラウドの項目の登録・参照規則

データ登録・参照時は、勘定奉行クラウドの項目毎のデータ規則に従い行ってください。各項目の詳細については「6.2 取引先データの規則」をご参照ください。

第4章 勘定奉行クラウド API 利用情報の確認

4.1 tenantid (法人接続情報)の確認

勘定奉行クラウドにログインし、右上メニューにあるセキュリティの管理ポータルを選択してください。管理ポータルの画面が表示されますので、左メニューにある運用環境情報の法人管理を選択してください。法人情報にある法人接続情報をご利用ください。

- ① 勘定奉行クラウドの右上メニューの「セキュリティ」アイコンを選択し、「管理ポータル」を選択します。



- ② 管理ポータルのメニューの「運用環境情報」を選択、「法人管理」を選択し、法人情報画面で法人接続情報を確認できます。



4.2 API トークンの確認

勘定奉行クラウドにログインし、右上メニューにあるセキュリティの管理ポータルを選択してください。管理ポータルの画面が表示されますので、左メニューにある外部サービス連携の連携アプリケーションを選択してください。連携アプリケーション一覧の画面からアクセストークンを発行してご利用ください。

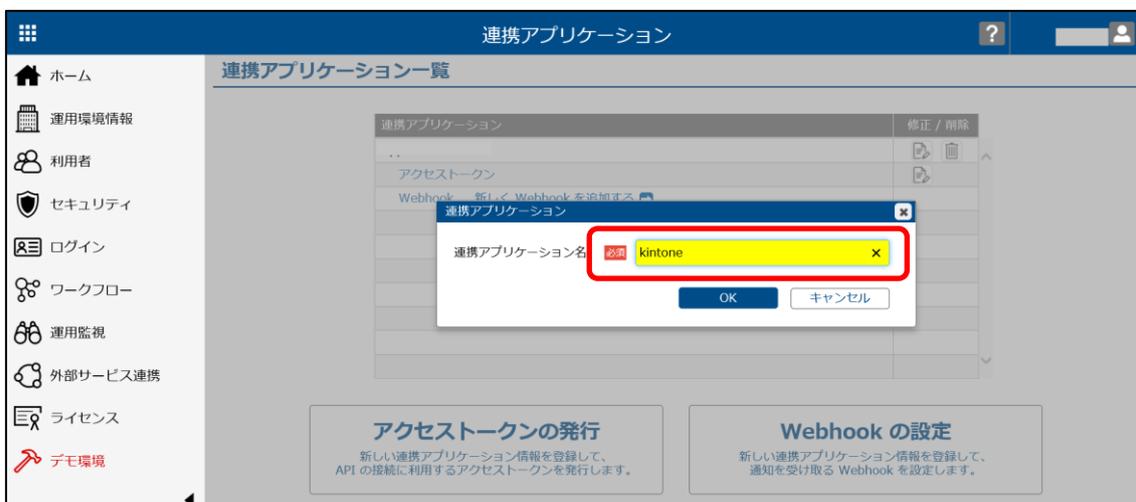
- ① 勘定奉行クラウドの右上メニューの「セキュリティ」アイコンを選択し、「管理ポータル」を選択します。



- ② 管理ポータルのメニューの「外部サービス連携」を選択、「連携アプリケーション」を選択し、連携アプリケーション一覧画面で「アクセストークンの発行」を押します。



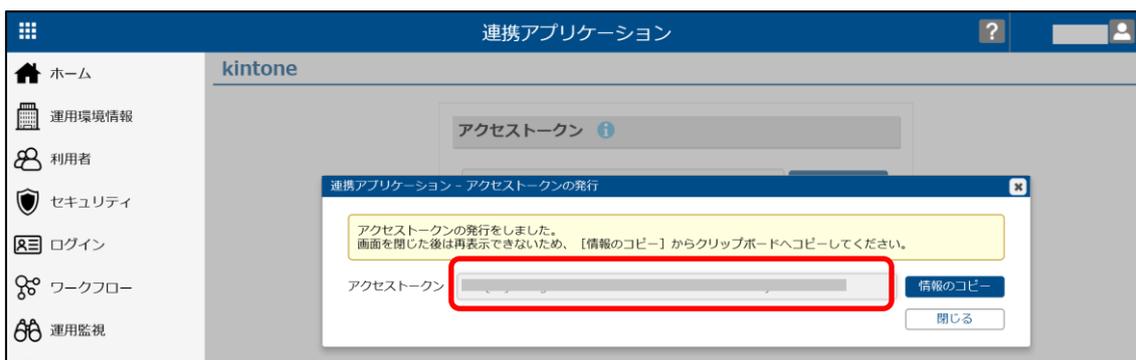
- ③ 連携アプリケーション名に「kintone」と入力し、「OK」を押します。
(連携アプリケーション名は、「kintone」以外でも問題ありません。)



- ④ アクセストークンの「発行」を押します。



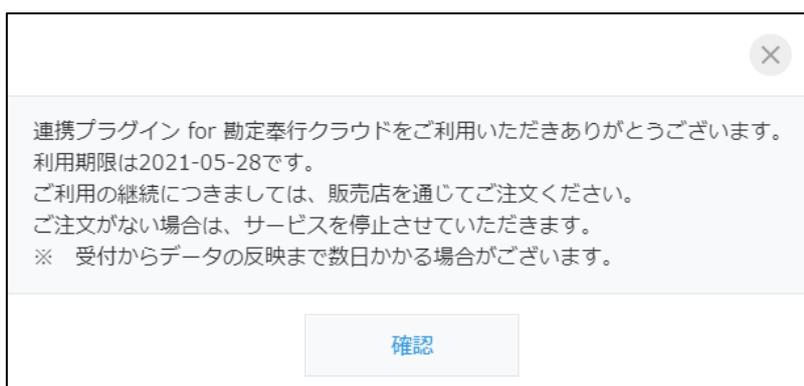
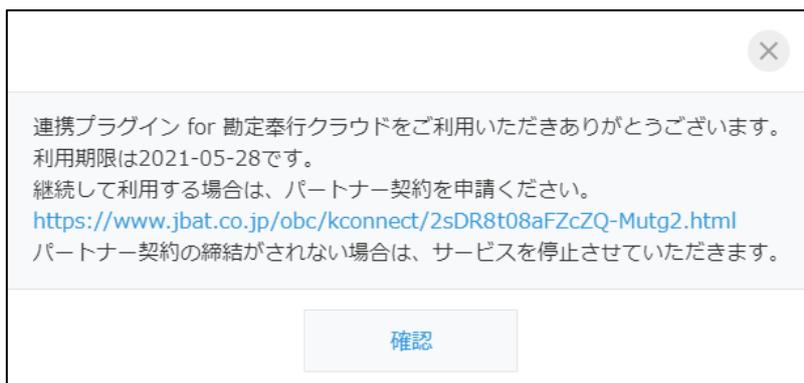
- ⑤ 発行されたアクセストークンを確認できます。



第5章 利用期限の通知

5.1 利用期限 2 週間前

利用期限 2 週間前になるとダイアログが表示されるようになります。利用の継続をお考えの場合は、ダイアログの案内に従い継続利用の手続きを行ってください。



5.2 利用期限切れ

利用期限切れになるとダイアログが表示されるようになり、連携プラグイン for 勘定奉行クラウドの機能をご利用できなくなります。再度のご利用をお考えの場合は、弊社窓口で利用申請を行ってください。



第6章 付録

6.1 参照したデータを再利用してデータ登録を行いたい場合

kintone のアクション機能を利用することで、参照プラグインで参照したデータを再利用して、登録プラグインを利用しているアプリから、勘定奉行クラウドにデータ登録を行うことができます。

- ① 参照プラグインを利用しているアプリのアプリ設定を開き、設定タブのその他の設定にあるアクションを選択します。

取引先データ連携アプリ_参照

変更を中止 アプリを更新

フォーム 一覧 グラフ 設定

一般設定 カスタマイズ/サービス連携 その他の設定

アイコンと説明 プラグイン カテゴリー

デザインテーマ JavaScript / CSSでカスタマイズ 言語ごとの名称

プロセス管理 APIトークン レコードのタイトル

通知 Webhook 高度な設定

アプリの条件通知 アクセス権 **アクション**

レコードの条件通知 アプリ 運用管理

リマインダーの条件通知 レコード アプリの動作テスト

- ② 作成ボタンを選択します。

作成

アクション ?ヘルプ

レコードのデータを別のアプリや同じアプリに転記するボタン（アクション）を作成できます。
アクションの作成は、画面左上の[作成]ボタンから行います。

便利に使うガイドブック vol.06 アクション編

1 - 1 / 1件

	アクション名	コピー先のアプリ	最終更新者	最終更新日時	
↓	再利用	取引先データ連携アプリ_登録	Administrator	2021-04-08 15:56	🗑️

- ③ アクションの設定画面で、アクション名を入力し、コピー先として、登録プラグインを利用しているアプリを選択します。
- ④ コピー先のアプリを選択後、フィールドの関連付けで、参照アプリの再利用したいデータがあるフィールドと登録アプリのフィールドの関連付けを行います。
- ⑤ 関連付けが完了したら保存ボタンを押して、アプリを更新してください。

アクションの設定

* アクション名:

コピー元:  取引先データ連携アプリ_参照

* コピー先:

フィールドの関連付け: すべてクリア

取引先コード	→	取引先コード	+ -
法人番号	→	法人番号	+ -
取引先名	→	取引先名	+ -
取引先名カナ	→	取引先名カナ	+ -
事業所名	→	事業所名	+ -
事業所名カナ	→	事業所名カナ	+ -
インデックス	→	インデックス	+ -
有効期間 (開始)	→	有効期間 (開始)	+ -
有効期間 (終了)	→	有効期間 (終了)	+ -

○アクションを利用して、データ登録を行う

アクション機能を設定すると参照アプリのレコード詳細画面にアクションボタンが表示されるようになります。再利用したいデータのレコード詳細画面で、そのボタンを押すと関連付けしたフィールドのデータを再利用した登録データに遷移することができます。

必要な情報を修正後、登録ボタンを押すと勘定奉行クラウドにデータを登録することができます。



The image shows two screenshots of a data entry form. The top screenshot shows a '再利用' (Reuse) button highlighted with a red box. The bottom screenshot shows the same form with a '保存' (Save) button highlighted in blue. A blue arrow points from the '再利用' button to the '保存' button.

取引先コード	法人番号
00100112	
取引先名	取引先名カナ
八王子通信株式会社	ハチオウジツウシンカブシキガイシャ
事業所名	事業所名カナ
インデックス	
ハチオウジツウシン	
有効期間 (開始)	有効期間 (終了)

取引先コード	法人番号
00100112	
取引先名	取引先名カナ
八王子通信株式会社	ハチオウジツウシンカブ
事業所名	事業所名カナ
インデックス	
ハチオウジツウシン	

6.2 取引先データの規則

項目名	データ	桁数	必要	説明
取引先コード	英数カナ	1-20	○	桁数は、設定（メインメニュー右上にある[設定]アイコンから[運用設定]メニューの[マスター]ページ）によって異なります。
法人番号	数字	13		個人事業主として取引先を登録している場合は、1桁目に半角スペースを入力することで、12桁の個人番号を受け入れられます。
取引先名	文字	60		
事業所名	文字	40		
取引先名カナ	英数カナ	60		
事業所名カナ	英数カナ	40		
インデックス	英数カナ	10		
有効期間（開始）	文字	11		形式は、「6.3 取引先データの規則（補足）」の「日付の形式」参照
有効期間（終了）	文字	11		
インボイス登録区分	数字	1		0：適格請求書発行事業者 1：免税事業者等
インボイス登録番号	文字	14		T+整数13桁 「T」を付けなくても受け入れられます。
郵便番号	数字	10		
都道府県	文字	12		新規データとして空白データを受け入れた場合は、以下の優先順位で、各項目をもとに設定されます。 ①郵便番号（GL1040101） ②法人番号（GL1040002）
市区町村	文字	24		
番地	文字	30		
ビル等	文字	50		
電話番号	文字	20		
FAX番号	文字	20		
メモ1	文字	40		
メモ2	文字	40		
メモ3	文字	40		

6.3 取引先データの規則（補足）

日付の形式		
和暦の形式でも西暦の形式でも受け入れられます。		
和暦の場合		西暦の場合
令和 01 年 05 月 01 日	平成 31 年 04 月 01 日	2019 年 04 月 01 日
R01/05/01	H31/04/01	2019/04/01
R01.05.01	H31.04.01	2019.04.01
R01-05-01	H31-04-01	2019-04-01
※月日が 1 桁の場合は、1 桁のままでも、「スペース」を付けて 2 桁にしても受け入れられます。 【例】「R01-05-01」は、「R1-5-1」または「R 1- 5- 1」でも受け入れ可能		

連携プラグイン for 勘定奉行クラウド 取引先データ連携 ユーザーズマニュアル

2023 年 06 月 02 日 第 6 版発行